

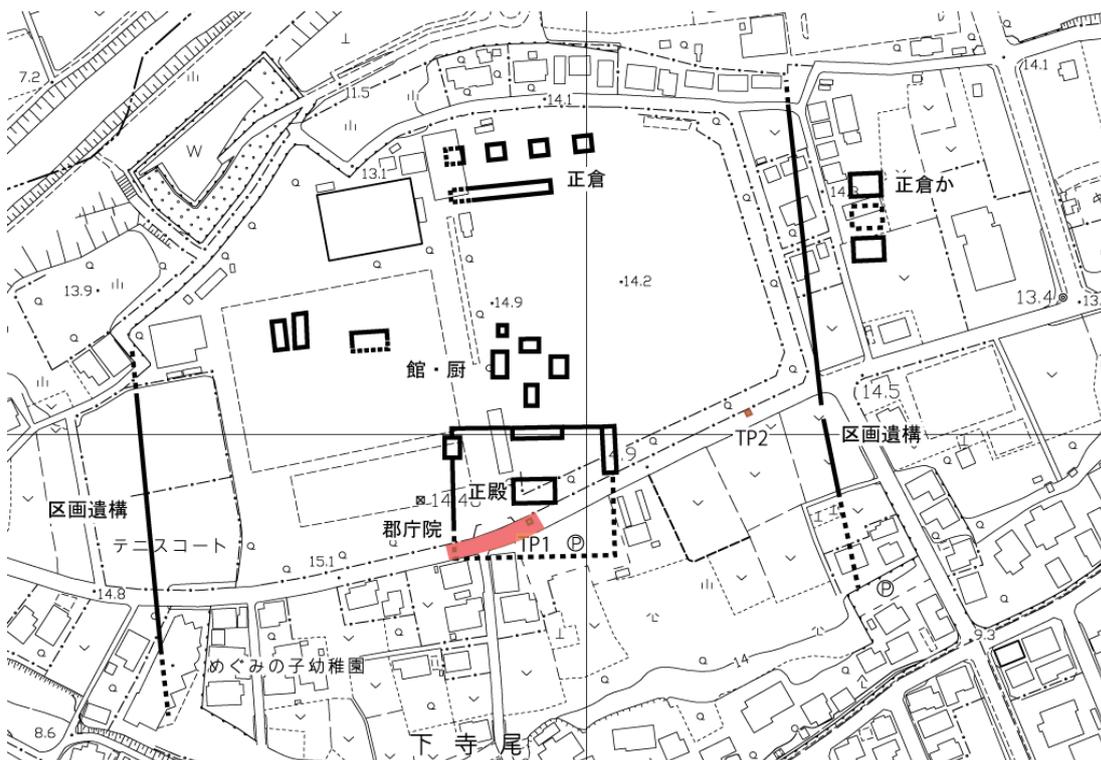
令和 4 年度史跡の現状変更について

経緯

史跡の中心を東西に走る大岡越前道について、舗装改良の相談が令和 3 年度に市道路管理課より相談があり、既存路盤内での工事内容を計画されていたため、市教育委員会への許可申請が必要な現状変更計画として協議を実施したところ、道路管理課が保有する過去に実施された道路整備内容と、社会教育課が把握していた工事内容に疑義が生じたことから、史跡への影響有無を確認するための試掘・確認調査を令和 3 年度に実施した。調査の結果、工事計画が確認された保護すべき土層に影響を与える可能性が高いことが明らかになったため、令和 3 年度に市教育委員会へ申請された現状変更許可申請を不許可とした。

令和 4 年度に既存の道路構造内でおさまり、史跡に影響を与えない舗装改良工事計画に変更され、土地の形状変更を伴わない計画となったことから、改めて、市教育委員会へ現状変更許可申請が提出され、軽微な現状変更として市教育委員会が職員の立会を条件とし、許可した。

現状変更範囲（赤色で示した範囲）



工事日時

2022 年 12 月 19 日 事前の路盤カット

20～21 日 高校正門前部分既存アスファルト撤去工および仮復旧

22～23 日 高校正門前部分仕上げ工および東側飛び地部分（試掘坑部分）の施工

立会結果 許可申請のとおり施工され、既存の道路構造内で工事が完了した。



アスファルト撤去作業



掘削終了状況



アスファルト復旧状況



試掘坑部分施工状況



施工後の状況（高校正門前部分）



施工後の状況（試掘坑部分）